

## お祝いの言葉

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。静かに座りましょう。

さきほど担任の先生から一人一人名前を呼んでいただきました。「はい」と立派に返事ができましたね。みんな素晴らしいかったです。

皆さんは、今日から東ときわ台小学校の1年生です。私も、先生方も、みんな、皆さんが入学してくるのを楽しみに待っていました。先週も、ここにいる5年生6年生の皆さんが、今日の入学式のために、1年生の皆さんが来てくれることを楽しみにしながら、学校中をきれいにしてくれたり、教室の準備をしてくれたり、してくれていました。きっと明日からは、5年生6年生はもちろん、たくさんのお姉さんやお兄さんと一緒に勉強したり遊んだりすることになります。楽しみにしててください。

さて、皆さんは、どんな小学生になりたいですか。今日から小学生になった皆さんは、こんな小学生になりたいなあ、これからこんなことをがんばりたいなあ、と考えていると思います。小学生になった皆さんに、校長先生から2つお願いしたいことがありますので聞いてください。

1つ目は、「自分のことは自分です」ということです。とりあえず自分でしてみる、できるかどうかわからないけれど、一度やってみる、失敗してももう一度やってみる、そういったことが大切です。

2つ目は、「自分と、周りにいるお友達を大切にすること」です。自分を大切にすること、お友達のことを自分と同じように大切にすること、お友達と一緒に何かをやってみる、そういったことも大切です。

皆さん、自分のことは自分です、とにかく一度やってみる、自分も大切にしてお友達も大切にすること、みんなで力を合わせてやってみる、そのようなことを大切に、ぐんぐんのびていきましょう。

とってもよくお話を聞くことができました。明日からも楽しみです。

保護者の皆さま、お子様のご入学を心からお祝い申し上げます。

春の訪れと皆様の優しく温かい笑顔に包まれて、入学式を挙行することができました。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

私たち東ときわ台小学校の教職員は、皆様の大切なお子様を本日よりお預かりいたします。私たち教職員一同、力を合わせ、お一人お一人を大切にしながら、お子様の可能性を最大限に伸ばせるよう、全力で取り組んでまいります。

今年度から本校の学校教育目標を「なりたい自分を育てる学校」としました。この学校教育目標には、自分自身で生き抜く力の育成や、なりたい自分を見つけ続けること、自分にしかないものを大事にする、などの意味がこめられています。小学校生活の中で、お子様は著しい成長を遂げられますが、学力や社会性などを育むとともに、なりたい自分を育てるためにも「自立の心」の育成が大切だと考えます。嫌な事を人のせいにならず、安易に人に頼ったりしないで、先ほども申しましたように「自分のことはとりあえず自分です」という気持ちと力を身につけさせることが、生きる力の土台となります。大切なお子様であるからこそ、何ごとにも根気強く取り組ませながら、「やればできた」の体験を積み重ね、そのできた時を見逃さず惜しみなく褒めることが大切です。そして、学校と家庭、地域が協力し合い、その瞬間その瞬間を、ともに考え、ともに喜び、いつも応援しながら、健やかな成長へと育てていきたいと考えています。

保護者の皆様におかれましても、子どもたちの健やかな成長と幸せのために、お力添えをいただけますようお願いいたします。本日は、誠におめでとうございます。

最後になりましたが、ご来賓のみなさま、一年生の入学を祝福していただき、誠にありがとうございます。

今後とも、子どもたちの健やかな成長のために、みなさまの温かいお力添えをいただきますようお願い申しあげ、お祝いの言葉とさせていただきます。